

令和4年度那須烏山市一般会計及び特別会計
歳入歳出決算並びに基金運用状況審査意見書

那須烏山市監査委員

那烏監査第14号
令和5年8月18日

那須烏山市長 川 俣 純 子 様

那須烏山市監査委員 瀧 田 晴 夫

那須烏山市監査委員 相 馬 正 典

令和4年度那須烏山市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金運用状況
審査意見書の提出について

令和5年6月26日付け那烏総政第68号により依頼があり、地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき審査に付された令和4年度那須烏山市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金の運用状況について、審査を実施したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の期間等	1
1	審査の期間	1
2	審査の場所	1
第2	審査の対象	1
第3	審査の方法	1
第4	決算の概要	1
1	各会計の決算状況	2
2	一般会計決算状況	4
(1)	決算収支	4
(2)	財政運営の状況	4
3	特別会計決算状況	9
(1)	国民健康保険特別会計	9
A	事業勘定	9
B	診療施設勘定	11
(2)	熊田診療所特別会計	13
(3)	後期高齢者医療特別会計	15
(4)	介護保険特別会計	17
(5)	農業集落排水事業特別会計	20
(6)	下水道事業特別会計	22
第5	財産の管理状況	24
1	公有財産	24
2	基金の運用及び管理状況	25
第6	審査結果及び意見	26

※ 本書における数値等の取扱いについては、以下のとおりである。

1. 文中及び各表中の金額で、千円単位で表示したものは、単位未満を四捨五入で表示している。したがって、内訳の計が「合計」の金額と一致しない場合がある。
2. 比率(%)は、原則として少数第2位を四捨五入して第1位まで表示している。したがって、内訳の構成比の計が「合計」と一致しない場合がある。
3. 収納率とは、調定額に対する収入済額の割合である。

令和4年度那須烏山市一般会計及び特別会計 歳入歳出決算並びに基金運用状況審査意見書

第1 審査の期間等

1 審査の期間

令和5年7月3日（月）～同月11日（火） 実日数4日間

2 審査の場所

那須烏山市役所南那須庁舎・水道庁舎

第2 審査の対象

- 令和4年度那須烏山市歳入歳出決算書
 - ・ 一般会計
 - ・ 国民健康保険特別会計（事業勘定・診療施設勘定）
 - ・ 熊田診療所特別会計
 - ・ 後期高齢者医療特別会計
 - ・ 介護保険特別会計
 - ・ 農業集落排水事業特別会計
 - ・ 下水道事業特別会計
- 歳入歳出決算事項別明細書
- 実質収支に関する調書
- 財産に関する調書
- 基金の運用状況調書

第3 審査の方法

審査にあたっては、那須烏山市監査基準（令和2年3月27日監査委員決定）に準拠し、決算書及び附属書類が関係法令に基づいて作成されているか、関係職員から説明を求めながら、次の事項等に主眼を置き審査を行った。

- （1） 計数は正確であるか。
- （2） 会計事務は適法に処理されているか。
- （3） 運営は合理的かつ効率的にされているか。
- （4） 財政状態に問題はないか。

第4 決算の概要

歳入歳出において、普通交付税や子育て世帯臨時特別給付金給付事業費補助金等の国庫支出金の減少及び臨時財政対策債の発行限度額の減が要因となり、市予算規模が減少した。令和2年度及び3年度ほどではないものの、新型コロナウイルス感染症の影響から各事業の執行が出来ず、不用額が生じたことで例年とは異なる予算執行となっている。

1 各会計の決算状況

一般会計の当初予算額は11,160,000千円であったが、その後、歳入で主として国庫支出金及び地方交付税等の増収見込みにより1,686,331千円増額補正され、継続費及び繰越事業費繰越財源充当額209,963千円とあわせて最終的な予算現額は13,056,294千円、調定額13,988,232千円となっている。

一般会計の決算状況は、歳入総額13,286,203千円、歳出総額12,366,890千円であり、差引残額919,313千円となっている。

特別会計の当初予算は7,020,182千円であったが、183,944千円増額補正され、最終的な予算現額は7,204,126千円、調定額7,469,868千円となっている。

特別会計の決算状況は、歳入総額7,400,300千円、歳出総額7,025,993千円であり、差引残高374,307千円となっている。

一般会計及び特別会計総計決算額は、予算現額20,260,420千円に対する歳入総額20,686,503千円、歳出総額19,392,883千円となっており、歳入歳出の差引残額は1,293,620千円となっている。

一般会計及び特別会計の決算額は、次頁の表のとおりである。

【各会計の決算状況】

(単位：円)

会計区分		令和4年度	令和3年度	比較増減	
一般会計	歳入総額	13,286,202,779	13,619,269,070	△ 333,066,291	
	歳出総額	12,366,889,774	13,063,849,733	△ 696,959,959	
	差引残額	919,313,005	555,419,337	363,893,668	
特別会計	国民健康事業 勘定	歳入総額	3,489,177,903	3,410,261,240	78,916,663
		歳出総額	3,396,817,401	3,308,875,971	87,941,430
		差引残額	92,360,502	101,385,269	△ 9,024,767
	診療施設 勘定	歳入総額	55,054,632	54,522,176	532,456
		歳出総額	47,136,839	50,580,078	△ 3,443,239
		差引残額	7,917,793	3,942,098	3,975,695
	熊田診療 所	歳入総額	52,849,079	54,445,514	△ 1,596,435
		歳出総額	46,763,837	45,995,818	768,019
		差引残額	6,085,242	8,449,696	△ 2,364,454
	後期高齢 医療	歳入総額	376,328,643	360,223,653	16,104,990
		歳出総額	372,740,903	356,395,646	16,345,257
		差引残額	3,587,740	3,828,007	△ 240,267
	介護保険 勘定	歳入総額	3,002,345,877	2,987,589,726	14,756,151
		歳出総額	2,814,287,545	2,856,640,006	△ 42,352,461
		差引残額	188,058,332	130,949,720	57,108,612
農業集落 排水事業	歳入総額	63,870,538	65,540,195	△ 1,669,657	
	歳出総額	57,444,601	62,679,647	△ 5,235,046	
	差引残額	6,425,937	2,860,548	3,565,389	
下水道 事業	歳入総額	360,673,179	369,942,990	△ 9,269,811	
	歳出総額	290,801,988	345,467,127	△ 54,665,139	
	差引残額	69,871,191	24,475,863	45,395,328	
計	歳入総額	7,400,299,851	7,302,525,494	97,774,357	
	歳出総額	7,025,993,114	7,026,634,293	△ 641,179	
	差引残額	374,306,737	275,891,201	98,415,536	
合計	歳入総額	20,686,502,630	20,921,794,564	△ 235,291,934	
	歳出総額	19,392,882,888	20,090,484,026	△ 697,601,138	
	差引残額	1,293,619,742	831,310,538	462,309,204	

2 一般会計決算状況

(1) 決算収支

一般会計の歳入総額は13,286,203千円、歳出総額は12,366,890千円であり、差引残額は919,313千円となっている。翌年度へ繰り越すべき財源（繰越明許費繰越額）は77,230千円であり、実質収支額は842,083千円となっている。

また、実質収支額のうち、財政調整基金に450,000千円を基金に繰り入れている。

一般会計の決算収支は、次表のとおりである。

【一般会計 決算収支】

(単位：円)

	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
歳入総額	13,286,202,779	13,619,269,070	△ 333,066,291	△ 2.4%
歳出総額	12,366,889,774	13,063,849,733	△ 696,959,959	△ 5.3%
差引残額(形式収支)	919,313,005	555,419,337	363,893,668	65.5%
翌年度へ繰り越すべき財源	77,230,000	47,247,000	29,983,000	63.5%
実質収支額	842,083,005	508,172,337	333,910,668	65.7%

(2) 財政運営の状況

ア 歳入について

歳入の状況は、予算現額13,056,294千円、収入済額13,286,203千円であり、予算現額に対し101.8%、調定額13,988,232千円に対しては95.0%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、地方交付税4,561,729千円(34.3%)、市税3,539,405千円(26.7%)、国庫支出金2,045,798千円(15.4%)である。収入済額を前年度と比較すると333,066千円の減額である。これは、市税が325,111千円、繰入金が151,714千円増加したものの、国庫支出金、地方交付税、地方特例交付金がそれぞれ359,981千円、262,478千円、70,452千円減少したことが要因である。

市税の調定額に対する収納率は87.4%となっており、前年度84.7%より2.7ポイント増加している。

収入未済額は396,007千円で、前年度の556,630千円に比べ160,623千円減少している。収入未済額の内容をみると、主なものは市税203,413千円で、内訳は、市民税13,164千円、固定資産税188,234千円、軽自動車税2,015千円となっており、固定資産税が92.5%を占めている。また、国庫支出金105,305千円、県支出金86,000千円の未収については翌年度に繰り越す道路メンテナンス事業費補助金、防災集団移転促進事業費補助金及び防災重点農

業用ため池緊急整備事業費補助金である。

また、不納欠損額が 306,022 千円生じている。款別で見るとほとんどが市税である。

【一般会計 歳入】

(単位：円)

区分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
市税	4年度	3,307,678,000	4,048,742,461	3,539,405,071	26.7%	305,924,220	203,413,170
	3年度	3,085,671,000	3,795,872,221	3,214,293,608	23.6%	28,763,700	552,814,913
	比較増減	222,007,000	252,870,240	325,111,463		277,160,520	△ 349,401,743
	増減率	7.2%	6.7%	10.1%		963.6%	△ 63.2%
地方譲与税	4年度	133,637,000	150,097,000	150,097,000	1.1%	0	0
	3年度	149,537,000	149,527,000	149,527,000	1.1%	0	0
	比較増減	△ 15,900,000	570,000	570,000		0	0
	増減率	△ 10.6%	0.4%	0.4%			
利子割交付金	4年度	1,500,000	786,000	786,000	0.0%	0	0
	3年度	1,800,000	1,595,000	1,595,000	0.0%	0	0
	比較増減	△ 300,000	△ 809,000	△ 809,000		0	0
	増減率	△ 16.7%	△ 50.7%	△ 50.7%			
配当割交付金	4年度	8,000,000	15,152,000	15,152,000	0.1%	0	0
	3年度	16,363,000	16,363,000	16,363,000	0.1%	0	0
	比較増減	△ 8,363,000	△ 1,211,000	△ 1,211,000		0	0
	増減率	△ 51.1%	△ 7.4%	△ 7.4%			
株式等譲渡所得割交付金	4年度	6,000,000	11,211,000	11,211,000	0.1%	0	0
	3年度	18,874,000	18,874,000	18,874,000	0.1%	0	0
	比較増減	△ 12,874,000	△ 7,663,000	△ 7,663,000		0	0
	増減率	△ 68.2%	△ 40.6%	△ 40.6%			
法人事業税交付金	4年度	24,000,000	47,426,000	47,426,000	0.4%	0	0
	3年度	33,221,000	33,221,000	33,221,000	0.3%	0	0
	比較増減	△ 9,221,000	14,205,000	14,205,000		0	0
	増減率	△ 27.8%	42.8%	42.8%			
地方消費税交付金	4年度	560,000,000	632,565,000	632,565,000	4.8%	0	0
	3年度	632,283,000	632,283,000	632,283,000	4.6%	0	0
	比較増減	△ 72,283,000	282,000	282,000		0	0
	増減率	△ 11.4%	0.0%	0.0%			
ゴルフ場利用税交付金	4年度	37,000,000	45,133,290	45,133,290	0.3%	0	0
	3年度	45,269,000	45,269,462	45,269,462	0.3%	0	0
	比較増減	△ 8,269,000	△ 136,172	△ 136,172		0	0
	増減率	△ 18.3%	△ 0.3%	△ 0.3%			
環境性能割交付金	4年度	10,000,000	14,445,000	14,445,000	0.1%	0	0
	3年度	14,725,000	14,725,000	14,725,000	0.1%	0	0
	比較増減	△ 4,725,000	△ 280,000	△ 280,000		0	0
	増減率	△ 32.1%	△ 1.9%	△ 1.9%			
地方特例交付金	4年度	14,825,000	15,958,000	15,958,000	0.1%	0	0
	3年度	86,410,000	86,410,000	86,410,000	0.6%	0	0
	比較増減	△ 71,585,000	△ 70,452,000	△ 70,452,000		0	0
	増減率	△ 82.8%	△ 81.5%	△ 81.5%			
地方交付税	4年度	4,433,418,000	4,561,729,000	4,561,729,000	34.3%	0	0
	3年度	4,824,207,000	4,824,207,000	4,824,207,000	35.4%	0	0
	比較増減	△ 390,789,000	△ 262,478,000	△ 262,478,000		0	0
	増減率	△ 8.1%	△ 5.4%	△ 5.4%			
交通安全対策特別交付金	4年度	2,000,000	2,092,000	2,092,000	0.0%	0	0
	3年度	2,000,000	2,294,000	2,294,000	0.0%	0	0
	比較増減	0	△ 202,000	△ 202,000		0	0
	増減率	0.0%	△ 8.8%	△ 8.8%			
分担金及び負担金	4年度	38,357,000	39,813,485	39,478,585	0.3%	98,200	236,700
	3年度	50,143,000	51,575,970	50,937,870	0.4%	0	638,100
	比較増減	△ 11,786,000	△ 11,762,485	△ 11,459,285		98,200	△ 401,400
	増減率	△ 23.5%	△ 22.8%	△ 22.5%		皆増	△ 62.9%

使用料及び手数料	4年度	39,116,000	40,229,318	40,215,618	0.3%	0	13,700
	3年度	42,849,000	41,722,130	41,722,130	0.3%	0	0
	比較増減	△ 3,733,000	△ 1,492,812	△ 1,506,512		0	13,700
	増減率	△ 8.7%	△ 3.6%	△ 3.6%			皆増
国庫支出金	4年度	2,163,760,000	2,151,102,515	2,045,797,515	15.4%	0	105,305,000
	3年度	2,514,560,000	2,407,778,505	2,405,778,505	17.7%	0	2,000,000
	比較増減	△ 350,800,000	△ 256,675,990	△ 359,980,990		0	103,305,000
	増減率	△ 14.0%	△ 10.7%	△ 15.0%			5165.3%
県支出金	4年度	942,853,000	933,934,707	847,934,707	6.4%	0	86,000,000
	3年度	901,638,000	831,086,254	829,986,254	6.1%	0	1,100,000
	比較増減	41,215,000	102,848,453	17,948,453		0	84,900,000
	増減率	4.6%	12.4%	2.2%			7718.2%
財産収入	4年度	6,548,000	6,812,169	6,812,169	0.1%	0	0
	3年度	4,995,000	8,030,430	8,030,430	0.1%	0	0
	比較増減	1,553,000	△ 1,218,261	△ 1,218,261		0	0
	増減率	31.1%	△ 15.2%	△ 15.2%			
寄附金	4年度	27,611,000	28,572,242	28,572,242	0.2%	0	0
	3年度	47,128,000	47,581,925	47,581,925	0.4%	0	0
	比較増減	△ 19,517,000	△ 19,009,683	△ 19,009,683		0	0
	増減率	△ 41.4%	△ 40.0%	△ 40.0%			
繰入金	4年度	183,821,000	183,807,932	183,807,932	1.4%	0	0
	3年度	32,093,000	32,093,616	32,093,616	0.2%	0	0
	比較増減	151,728,000	151,714,316	151,714,316		0	0
	増減率	472.8%	472.7%	472.7%			
繰越金	4年度	265,420,000	265,419,337	265,419,337	2.0%	0	0
	3年度	294,978,000	294,977,492	294,977,492	2.2%	0	0
	比較増減	△ 29,558,000	△ 29,558,155	△ 29,558,155		0	0
	増減率	△ 10.0%	△ 10.0%	△ 10.0%			
諸収入	4年度	265,850,000	284,693,672	283,655,586	2.1%	0	1,038,086
	3年度	290,973,000	305,899,735	305,698,778	2.3%	124,333	76,624
	比較増減	△ 25,123,000	△ 21,206,063	△ 22,043,192		△ 124,333	961,462
	増減率	△ 8.6%	△ 6.9%	△ 7.2%		皆減	1254.8%
市債	4年度	584,900,000	508,300,000	508,300,000	3.8%	0	0
	3年度	611,800,000	563,400,000	563,400,000	4.1%	0	0
	比較増減	△ 26,900,000	△ 55,100,000	△ 55,100,000		0	0
	増減率	△ 4.4%	△ 9.8%	△ 9.8%			
自動車取得税交付金	4年度	0	209,727	209,727	0.0%	0	0
	3年度	0	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	209,727	209,727		0	0
	増減率		皆増	皆増			
合計	4年度	13,056,294,000	13,988,231,855	13,286,202,779	100.0%	306,022,420	396,006,656
	3年度	13,701,517,000	14,204,786,740	13,619,269,070	100.0%	28,888,033	556,629,637
	比較増減	△ 645,223,000	△ 216,554,885	△ 333,066,291		277,134,387	△ 160,622,981
	増減率	△ 4.7%	△ 1.5%	△ 2.4%		959.3%	△ 28.9%

イ 歳出について

歳出の状況は、予算現額 13,056,294 千円、支出済額 12,366,890 千円で、予算現額に対し 94.7%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは民生費 3,907,929 千円 (31.6%)、総務費 1,623,704 千円 (13.1%)、衛生費 1,494,177 千円 (12.1%)、公債費 1,376,363 千円 (11.1%)、教育費 1,250,716 千円 (10.1%)、土木費 968,926 千円 (7.8%) である。支出済額を前年と比較すると 696,960 千円の減少である。

繰越額の主なものは、防災重点農業用ため池緊急整備事業費（農林水産業費）、道路整備費及び防災集団移転促進事業費（土木費）で翌年度繰越が生じており、その総額は 341,935 千円である。

【一般会計 歳出】

(単位：円)

区分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
議会費	4年度	135,629,000	131,843,170	1.1%	0	3,785,830	97.2%
	3年度	133,938,000	130,791,804	1.0%	0	3,146,196	97.7%
	比較増減	1,691,000	1,051,366		0	639,634	
	増減率	1.3%	0.8%			20.3%	
総務費	4年度	1,665,803,000	1,623,703,728	13.1%	6,094,000	36,005,272	97.5%
	3年度	2,118,508,000	2,054,547,374	15.7%	3,300,000	60,660,626	97.0%
	比較増減	△ 452,705,000	△ 430,843,646		2,794,000	△ 24,655,354	
	増減率	△ 21.4%	△ 21.0%			△ 40.6%	
民生費	4年度	4,044,838,000	3,907,928,777	31.6%	10,565,000	126,344,223	96.6%
	3年度	4,623,897,000	4,433,123,514	33.9%	83,776,000	106,997,486	95.9%
	比較増減	△ 579,059,000	△ 525,194,737		△ 73,211,000	19,346,737	
	増減率	△ 12.5%	△ 11.8%		△ 87.4%	18.1%	
衛生費	4年度	1,520,807,000	1,494,176,517	12.1%	0	26,630,483	98.2%
	3年度	1,429,373,000	1,376,211,278	10.5%	0	53,161,722	96.3%
	比較増減	91,434,000	117,965,239		0	△ 26,531,239	
	増減率	6.4%	8.6%			△ 49.9%	
労働費	4年度	256,000	240,000	0.0%	0	16,000	93.8%
	3年度	137,000	31,000	0.0%	0	106,000	22.6%
	比較増減	119,000	209,000		0	△ 90,000	
	増減率	86.9%	674.2%			△ 84.9%	
農林水産業費	4年度	577,952,000	453,314,050	3.7%	86,000,000	38,637,950	78.4%
	3年度	499,673,000	425,572,504	3.3%	54,519,000	19,581,496	85.2%
	比較増減	78,279,000	27,741,546		31,481,000	19,056,454	
	増減率	15.7%	6.5%		57.7%	97.3%	
商工費	4年度	543,369,000	533,000,551	4.3%	0	10,368,449	98.1%
	3年度	600,420,000	558,053,922	4.3%	0	42,366,078	92.9%
	比較増減	△ 57,051,000	△ 25,053,371		0	△ 31,997,629	
	増減率	△ 9.5%	△ 4.5%			△ 75.5%	
土木費	4年度	1,204,529,000	968,926,204	7.8%	226,826,000	8,776,796	80.4%
	3年度	968,420,000	902,609,954	6.9%	53,657,000	12,153,046	93.2%
	比較増減	236,109,000	66,316,250		173,169,000	△ 3,376,250	
	増減率	24.4%	7.3%		322.7%	△ 27.8%	

消防費	4年度	608,833,000	598,773,074	4.9%	0	10,059,926	98.3%
	3年度	639,472,000	633,449,078	4.9%	0	6,022,922	99.1%
	比較増減	△ 30,639,000	△ 34,676,004		0	4,037,004	
	増減率	△ 4.8%	△ 5.5%			67.0%	
教育費	4年度	1,342,594,000	1,250,715,544	10.1%	12,450,000	79,428,456	93.2%
	3年度	1,222,660,000	1,141,520,069	8.7%	11,611,000	69,528,931	93.4%
	比較増減	119,934,000	109,195,475		839,000	9,899,525	
	増減率	9.8%	9.6%		7.2%	14.2%	
災害復旧費	4年度	31,377,000	27,905,190	0.2%	0	3,471,810	88.9%
	3年度	112,748,000	62,804,862	0.5%	3,100,000	46,843,138	55.7%
	比較増減	△ 81,371,000	△ 34,899,672		△ 3,100,000	△ 43,371,328	
	増減率	△ 72.2%	△ 55.6%		皆減	△ 92.6%	
公債費	4年度	1,377,351,000	1,376,362,969	11.1%	0	988,031	99.9%
	3年度	1,346,121,000	1,345,134,374	10.3%	0	986,626	99.9%
	比較増減	31,230,000	31,228,595		0	1,405	
	増減率	2.3%	2.3%			0.1%	
予備費	4年度	2,956,000	0	0.0%	0	2,956,000	0.0%
	3年度	6,150,000	0	0.0%	0	6,150,000	0.0%
	比較増減	△ 3,194,000	0		0	△ 3,194,000	
	増減率	△ 51.9%				△ 51.9%	
合計	4年度	13,056,294,000	12,366,889,774	100.0%	341,935,000	347,469,226	94.7%
	3年度	13,701,517,000	13,063,849,733	100.0%	209,963,000	427,704,267	95.3%
	比較増減	△ 645,223,000	△ 696,959,959		131,972,000	△ 80,235,041	
	増減率	△ 4.7%	△ 5.3%		62.9%	△ 18.8%	

ウ 地方債の状況

令和4年度末現在の地方債残高は 8,977,713 千円であり、前年度末残高 9,813,714 千円と比べると 836,001 千円の減少となっている。

令和4年度の元利償還額は 1,377,627 千円（元金 1,344,301 千円、利子 33,326 千円）である。

令和4年度の地方債発行状況は、508,300 千円（公共事業等債 12,500 千円、一般単独事業債 192,900 千円、辺地対策事業債 102,800 千円、過疎対策事業債 73,700 千円、財源対策債 10,000 千円、臨時財政対策債 116,400 千円）となっており、前年度発行額 563,400 千円と比べると 55,100 千円の減少である。

3 特別会計決算状況

(1) 国民健康保険特別会計

A 事業勘定

令和4年度の予算現額は3,418,161千円で、歳入総額3,489,178千円、歳出総額3,396,817千円であり、実質収支は、差引残額92,361千円となっている。

また、実質収支額のうち、50,000千円を国民健康保険財政調整基金に繰入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は収入済額3,489,178千円で、予算現額3,418,161千円に対し102.1%、調定額3,551,213千円に対しては98.3%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、県支出金2,554,848千円(73.2%)、国民健康保険税616,986千円(17.7%)である。

国民健康保険税の調定額679,022千円に対する収納率は90.9%となっており、前年度89.5%より1.4ポイント増加している。

収入未済額は、国民健康保険税で54,086千円(現年度分20,965千円、滞納繰越分33,121千円)となっている。

また、不納欠損額が国民健康保険税で7,949千円生じている。

【国民健康保険特別会計・事業勘定 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
国民健康保険税	4年度	572,743,000	679,021,591	616,986,185	17.7%	7,949,294	54,086,112
	3年度	584,195,000	702,127,024	628,409,976	18.5%	5,965,157	67,751,891
	比較増減	△ 11,452,000	△ 23,105,433	△ 11,423,791		1,984,137	△ 13,665,779
	増減率	△ 2.0%	△ 3.3%	△ 1.8%		33.3%	△ 20.2%
一部負担金	4年度	2,000	0	0	0.0%	0	0
	3年度	2,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
使用料及び手数料	4年度	250,000	344,331	344,331	0.0%	0	0
	3年度	360,000	356,170	356,170	0.0%	0	0
	比較増減	△ 110,000	△ 11,839	△ 11,839		0	0
	増減率	△ 30.6%	△ 3.3%	△ 3.3%			
国庫支出金	4年度	1,000	77,000	77,000	0.0%	0	0
	3年度	1,000	1,302,000	1,302,000	0.0%	0	0
	比較増減	0	△ 1,225,000	△ 1,225,000		0	0
	増減率	0.0%	△ 94.1%	△ 94.1%			
県支出金	4年度	2,554,844,000	2,554,848,333	2,554,848,333	73.2%	0	0
	3年度	2,396,425,000	2,394,679,894	2,394,679,894	70.2%	0	0
	比較増減	158,419,000	160,168,439	160,168,439		0	0
	増減率	6.6%	6.7%	6.7%			

財産収入	4年度	21,000	21,760	21,760	0.0%	0	0
	3年度	41,000	41,747	41,747	0.0%	0	0
	比較増減	△ 20,000	△ 19,987	△ 19,987		0	0
	増減率	△ 48.8%	△ 47.9%	△ 47.9%			
寄附金	4年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	3年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
繰入金	4年度	248,901,000	248,902,348	248,902,348	7.1%	0	0
	3年度	299,912,000	299,912,631	299,912,631	8.8%	0	0
	比較増減	△ 51,011,000	△ 51,010,283	△ 51,010,283		0	0
	増減率	△ 17.0%	△ 17.0%	△ 17.0%			
繰越金	4年度	41,385,000	41,385,269	41,385,269	1.2%	0	0
	3年度	51,867,000	51,867,889	51,867,889	1.5%	0	0
	比較増減	△ 10,482,000	△ 10,482,620	△ 10,482,620		0	0
	増減率	△ 20.2%	△ 20.2%	△ 20.2%			
諸収入	4年度	13,000	26,612,677	26,612,677	0.8%	0	0
	3年度	13,000	33,690,933	33,690,933	1.0%	0	0
	比較増減	0	△ 7,078,256	△ 7,078,256		0	0
	増減率	0.0%	△ 21.0%	△ 21.0%			
合計	4年度	3,418,161,000	3,551,213,309	3,489,177,903	100.0%	7,949,294	54,086,112
	3年度	3,332,817,000	3,483,978,288	3,410,261,240	100.0%	5,965,157	67,751,891
	比較増減	85,344,000	67,235,021	78,916,663		1,984,137	△ 13,665,779
	増減率	2.6%	1.9%	2.3%		33.3%	△ 20.2%

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 3,396,817 千円で、予算現額 3,418,161 千円に対し 99.4%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは保険給付費 2,488,125 千円 (73.2%)、国民健康保険事業費納付金 811,456 千円 (23.9%) である。

【国民健康保険特別会計・事業勘定 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	4年度	55,693,000	52,473,577	1.5%	0	3,219,423	94.2%
	3年度	55,729,000	53,843,736	1.6%	0	1,885,264	96.6%
	比較増減	△ 36,000	△ 1,370,159		0	1,334,159	
	増減率	△ 0.1%	△ 2.5%			70.8%	
保険給付費	4年度	2,495,544,000	2,488,124,581	73.2%	0	7,419,419	99.7%
	3年度	2,338,864,000	2,328,447,401	70.4%	0	10,416,599	99.6%
	比較増減	156,680,000	159,677,180		0	△ 2,997,180	
	増減率	6.7%	6.9%			△ 28.8%	
国民健康 保険事業 費納付金	4年度	811,458,000	811,456,436	23.9%	0	1,564	100.0%
	3年度	859,536,000	859,534,771	26.0%	0	1,229	100.0%
	比較増減	△ 48,078,000	△ 48,078,335		0	335	
	増減率	△ 5.6%	△ 5.6%			27.3%	
保健事業 費	4年度	30,074,000	25,900,492	0.8%	0	4,173,508	86.1%
	3年度	29,443,000	25,109,265	0.7%	0	4,333,735	85.3%
	比較増減	631,000	791,227		0	△ 160,227	
	増減率	2.1%	3.2%			△ 3.7%	
基金積立 金	4年度	23,000	23,000	0.0%	0	0	100.0%
	3年度	59,000	59,000	0.0%	0	0	100.0%
	比較増減	△ 36,000	△ 36,000		0	0	
	増減率	△ 61.0%	△ 61.0%				

公債費	4年度	62,000	0	0.0%	0	62,000	0.0%
	3年度	62,000	0	0.0%	0	62,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	4年度	20,537,000	18,839,315	0.6%	0	1,697,685	91.7%
	3年度	44,124,000	41,881,798	1.3%	0	2,242,202	94.9%
	比較増減	△ 23,587,000	△ 23,042,483		0	△ 544,517	
	増減率	△ 53.5%	△ 55.0%			△ 24.3%	
予備費	4年度	4,770,000	0	0.0%	0	4,770,000	0.0%
	3年度	5,000,000	0	0.0%	0	5,000,000	0.0%
	比較増減	△ 230,000	0		0	△ 230,000	
	増減率	△ 4.6%				△ 4.6%	
合計	4年度	3,418,161,000	3,396,817,401	100.0%	0	21,343,599	99.4%
	3年度	3,332,817,000	3,308,875,971	100.0%	0	23,941,029	99.3%
	比較増減	85,344,000	87,941,430		0	△ 2,597,430	
	増減率	2.6%	2.7%			△ 10.8%	

B 診療施設勘定

令和4年度の予算現額 52,012 千円で、歳入総額は 55,055 千円、歳出総額は 47,137 千円であり、実質収支は、差引残額 7,918 千円となっている。

また、実質収支額のうち、4,000 千円を国民健康保険診療所運営基金に繰り入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 55,055 千円となっており、予算現額 52,012 千円に対し 105.9%、調定額 55,055 千円に対しては 100%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、診療収入 36,280 千円 (65.9%)、繰入金 15,000 千円 (27.2%) である。

【国民健康保険特別会計・診療施設勘定 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
診療収入	4年度	34,403,000	36,279,507	36,279,507	65.9%	0	0
	3年度	34,785,000	34,975,009	34,975,009	64.2%	0	0
	比較増減	△ 382,000	1,304,498	1,304,498		0	0
	増減率	△ 1.1%	3.7%	3.7%			
使用料及び手数料	4年度	285,000	469,150	469,150	0.9%	0	0
	3年度	350,000	293,700	293,700	0.5%	0	0
	比較増減	△ 65,000	175,450	175,450		0	0
	増減率	△ 18.6%	59.7%	59.7%			
財産収入	4年度	6,000	5,612	5,612	0.0%	0	0
	3年度	13,000	12,460	12,460	0.0%	0	0
	比較増減	△ 7,000	△ 6,848	△ 6,848		0	0
	増減率	△ 53.8%	△ 55.0%	△ 55.0%			
寄附金	4年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	3年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
繰入金	4年度	15,000,000	15,000,000	15,000,000	27.2%	0	0
	3年度	15,000,000	15,000,000	15,000,000	27.5%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%	0.0%	0.0%			

繰越金	4年度	1,942,000	1,942,098	1,942,098	3.5%	0	0
	3年度	1,742,000	1,742,737	1,742,737	3.2%	0	0
	比較増減	200,000	199,361	199,361		0	0
	増減率	11.5%	11.4%	11.4%			
諸収入	4年度	375,000	908,265	908,265	1.7%	0	0
	3年度	1,955,000	2,418,270	2,418,270	4.4%	0	0
	比較増減	△ 1,580,000	△ 1,510,005	△ 1,510,005		0	0
	増減率	△ 80.8%	△ 62.4%	△ 62.4%			
国庫 支出金	4年度	0	0	0	0.0%	0	0
	3年度	80,000	80,000	80,000	0.2%	0	0
	比較増減	△ 80,000	△ 80,000	△ 80,000		0	0
	増減率	皆減	皆減	皆減			
県支出金	4年度	0	450,000	450,000	0.8%	0	0
	3年度	0	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	450,000	450,000		0	0
	増減率		皆増	皆減			
合 計	4年度	52,012,000	55,054,632	55,054,632	100.0%	0	0
	3年度	53,926,000	54,522,176	54,522,176	100.0%	0	0
	比較増減	△ 1,914,000	532,456	532,456		0	0
	増減率	△ 3.5%	1.0%	1.0%			

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 47,137 千円であり、予算現額 52,012 千円に対し 90.6%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは総務費 39,936 千円(84.7%)、医業費 7,195 千円(15.3%)である。

【国民健康保険特別会計・診療施設勘定 歳出】

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	4年度	41,825,000	39,935,590	84.7%	0	1,889,410	95.5%
	3年度	43,060,000	42,357,142	83.8%	0	702,858	98.4%
	比較増減	△ 1,235,000	△ 2,421,552		0	1,186,552	
	増減率	△ 2.9%	△ 5.7%			168.8%	
医業費	4年度	9,685,000	7,195,249	15.3%	0	2,489,751	74.3%
	3年度	10,121,000	8,202,936	16.2%	0	1,918,064	81.0%
	比較増減	△ 436,000	△ 1,007,687		0	571,687	
	増減率	△ 4.3%	△ 12.3%			29.8%	
公債費	4年度	25,000	0	0.0%	0	25,000	0.0%
	3年度	25,000	0	0.0%	0	25,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	4年度	6,000	6,000	0.0%	0	0	100.0%
	3年度	20,000	20,000	0.0%	0	0	100.0%
	比較増減	△ 14,000	△ 14,000		0	0	
	増減率	△ 70.0%	△ 70.0%				
予備費	4年度	471,000	0	0.0%	0	471,000	0.0%
	3年度	700,000	0	0.0%	0	700,000	0.0%
	比較増減	△ 229,000	0		0	△ 229,000	
	増減率	△ 32.7%				△ 32.7%	
合 計	4年度	52,012,000	47,136,839	100.0%	0	4,875,161	90.6%
	3年度	53,926,000	50,580,078	100.0%	0	3,345,922	93.8%
	比較増減	△ 1,914,000	△ 3,443,239		0	1,529,239	
	増減率	△ 3.5%	△ 6.8%			45.7%	

(2) 熊田診療所特別会計

令和4年度の予算現額 49,280 千円で、歳入総額 52,849 千円、歳出総額 46,764 千円であり、実質収支は、差引残額 6,085 千円となっている。

また、実質収支額のうち、4,000 千円を熊田診療所運営基金に繰入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 52,849 千円となっており、予算現額 49,280 千円に対し 107.2%、調定額 52,849 千円に対しては 100%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、診療収入 28,272 千円(53.5%)、繰入金 10,234 千円(19.4%)である。

【熊田診療所特別会計 歳入】

(単位：円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
診療収入	4年度	26,292,000	28,272,414	28,272,414	53.5%	0	0
	3年度	25,261,000	28,219,231	28,219,231	51.8%	0	0
	比較増減	1,031,000	53,183	53,183		0	0
	増減率	4.1%	0.2%	0.2%			
使用料及び手数料	4年度	392,000	468,020	468,020	0.9%	0	0
	3年度	323,000	409,960	409,960	0.8%	0	0
	比較増減	69,000	58,060	58,060		0	0
	増減率	21.4%	14.2%	14.2%			
国庫支支出金	4年度	7,344,000	8,776,000	8,776,000	16.6%	0	0
	3年度	6,875,000	9,130,000	9,130,000	16.8%	0	0
	比較増減	469,000	△ 354,000	△ 354,000		0	0
	増減率	6.8%	△ 3.9%	△ 3.9%			
財産収入	4年度	1,000	244	244	0.0%	0	0
	3年度	0	499	499	0.0%	0	0
	比較増減	1,000	△ 255	△ 255		0	0
	増減率	皆増	△ 51.1%	△ 51.1%			
繰入金	4年度	10,234,000	10,234,000	10,234,000	19.4%	0	0
	3年度	14,174,000	14,174,000	14,174,000	26.0%	0	0
	比較増減	△ 3,940,000	△ 3,940,000	△ 3,940,000		0	0
	増減率	△ 27.8%	△ 27.8%	△ 27.8%			
繰越金	4年度	4,449,000	4,449,696	4,449,696	8.4%	0	0
	3年度	2,248,000	2,248,376	2,248,376	4.1%	0	0
	比較増減	2,201,000	2,201,320	2,201,320		0	0
	増減率	97.9%	97.9%	97.9%			
諸収入	4年度	568,000	498,705	498,705	0.9%	0	0
	3年度	250,000	263,448	263,448	0.5%	0	0
	比較増減	318,000	235,257	235,257		0	0
	増減率	127.2%	89.3%	89.3%			
県支支出金	4年度	0	150,000	150,000	0.3%	0	0
	3年度	0	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	150,000	150,000		0	0
	増減率		皆増	皆増			
合 計	4年度	49,280,000	52,849,079	52,849,079	100.0%	0	0
	3年度	49,131,000	54,445,514	54,445,514	100.0%	0	0
	比較増減	149,000	△ 1,596,435	△ 1,596,435		0	0
	増減率	0.3%	△ 2.9%	△ 2.9%			

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 46,764 千円であり、予算現額 49,280 千円に対し 94.9%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは総務費 34,073 千円(72.9%)、医業費 12,690 千円(27.1%)である。

【熊田診療所特別会計 歳出】

(単位：円)

区分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	4年度	34,970,000	34,073,019	72.9%	0	896,981	97.4%
	3年度	36,712,000	35,589,088	77.4%	0	1,122,912	96.9%
	比較増減	△ 1,742,000	△ 1,516,069		0	△ 225,931	
	増減率	△ 4.7%	△ 4.3%			△ 20.1%	
医業費	4年度	14,053,000	12,689,818	27.1%	0	1,363,182	90.3%
	3年度	12,157,000	10,405,730	22.6%	0	1,751,270	85.6%
	比較増減	1,896,000	2,284,088		0	△ 388,088	
	増減率	15.6%	22.0%			△ 22.2%	
公債費	4年度	13,000	0	0.0%	0	13,000	0.0%
	3年度	13,000	0	0.0%	0	13,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	4年度	2,000	1,000	0.0%	0	1,000	50.0%
	3年度	2,000	1,000	0.0%	0	1,000	50.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%	0.0%			0.0%	
予備費	4年度	242,000	0	0.0%	0	242,000	0.0%
	3年度	247,000	0	0.0%	0	247,000	0.0%
	比較増減	△ 5,000	0		0	△ 5,000	
	増減率	△ 2.0%				△ 2.0%	
合計	4年度	49,280,000	46,763,837	100.0%	0	2,516,163	94.9%
	3年度	49,131,000	45,995,818	100.0%	0	3,135,182	93.6%
	比較増減	149,000	768,019		0	△ 619,019	
	増減率	0.3%	1.7%			△ 19.7%	

(3) 後期高齢者医療特別会計

令和4年度の予算現額 380,218 千円で、歳入総額 376,329 千円、歳出総額 372,741 千円であり、実質収支は、差引残額 3,588 千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 376,329 千円で、予算現額 380,218 千円に対し 99.0%、調定額 377,898 千円に対しては 99.6%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料 256,678 千円(68.2%)、繰入金 97,832 千円(26.0%)である。

後期高齢者医療保険料の調定額 258,247 千円に対する収納率は 99.4%となっており、前年度と同率である。

収入未済額は、後期高齢者医療保険料 1,311 千円(現年度分 754 千円、滞納繰越分 1,057 千円、現年度還付未済分 500 千円)となっている。

また、不納欠損額が後期高齢者医療保険料で 258 千円生じている。

【後期高齢者医療特別会計 歳入】

(単位：円)

区分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
後期高齢者医療保険料	4年度	257,860,000	258,247,132	256,677,619	68.2%	258,100	1,311,413
	3年度	243,623,000	244,060,119	242,708,687	67.4%	148,300	1,203,132
	比較増減	14,237,000	14,187,013	13,968,932		109,800	108,281
	増減率	5.8%	5.8%	5.8%		74.0%	9.0%
使用料及び手数料	4年度	2,000	56,000	56,000	0.0%	0	0
	3年度	2,000	59,900	59,900	0.0%	0	0
	比較増減	0	△ 3,900	△ 3,900		0	0
	増減率	0.0%	△ 6.5%	△ 6.5%			
繰入金	4年度	97,831,000	97,832,000	97,832,000	26.0%	0	0
	3年度	95,377,000	95,377,000	95,377,000	26.5%	0	0
	比較増減	2,454,000	2,455,000	2,455,000		0	0
	増減率	2.6%	2.6%	2.6%			
繰越金	4年度	3,828,000	3,828,007	3,828,007	1.0%	0	0
	3年度	2,827,000	2,827,404	2,827,404	0.8%	0	0
	比較増減	1,001,000	1,000,603	1,000,603		0	0
	増減率	35.4%	35.4%	35.4%			
諸収入	4年度	20,697,000	17,935,017	17,935,017	4.8%	0	0
	3年度	20,577,000	19,250,662	19,250,662	5.3%	0	0
	比較増減	120,000	△ 1,315,645	△ 1,315,645		0	0
	増減率	0.6%	△ 6.8%	△ 6.8%			
合計	4年度	380,218,000	377,898,156	376,328,643	100.0%	258,100	1,311,413
	3年度	362,406,000	361,575,085	360,223,653	100.0%	148,300	1,203,132
	比較増減	17,812,000	16,323,071	16,104,990		109,800	108,281
	増減率	4.9%	4.5%	4.5%		74.0%	9.0%

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 372,741 千円であり、予算現額 380,218 千円に対し 98.0%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは後期高齢者医療広域連合納付金 339,938 千円で支出済額の 91.2%を占めている。

【後期高齢者医療特別会計 歳出】

(単位：円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	4年度	3,862,000	3,475,468	0.9%	0	386,532	90.0%
	3年度	3,584,000	3,507,728	1.0%	0	76,272	97.9%
	比較増減	278,000	△ 32,260		0	310,260	
	増減率	7.8%	△ 0.9%			406.8%	
後期高齢者 医療広域連 合納付金	4年度	344,717,000	339,938,422	91.2%	0	4,778,578	98.6%
	3年度	327,508,000	324,416,125	91.0%	0	3,091,875	99.1%
	比較増減	17,209,000	15,522,297		0	1,686,703	
	増減率	5.3%	4.8%			54.6%	
後期高齢 者健診事 業	4年度	30,596,000	29,042,513	7.8%	0	1,553,487	94.9%
	3年度	30,221,000	28,002,593	7.9%	0	2,218,407	92.7%
	比較増減	375,000	1,039,920		0	△ 664,920	
	増減率	1.2%	3.7%			△ 30.0%	
諸支出金	4年度	530,000	284,500	0.1%	0	245,500	53.7%
	3年度	580,000	469,200	0.1%	0	110,800	80.9%
	比較増減	△ 50,000	△ 184,700		0	134,700	
	増減率	△ 8.6%	△ 39.4%			121.6%	
公債費	4年度	13,000	0	0.0%	0	13,000	0.0%
	3年度	13,000	0	0.0%	0	13,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
予備費	4年度	500,000	0	0.0%	0	500,000	0.0%
	3年度	500,000	0	0.0%	0	500,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
合 計	4年度	380,218,000	372,740,903	100.0%	0	7,477,097	98.0%
	3年度	362,406,000	356,395,646	100.0%	0	6,010,354	98.3%
	比較増減	17,812,000	16,345,257		0	1,466,743	
	増減率	4.9%	4.6%			24.4%	

(4) 介護保険特別会計

令和4年度の予算現額2,911,441千円で、歳入総額3,002,346千円、歳出総額2,814,288千円であり、実質収支は、差引残額188,058千円となっている。

また、実質収支額のうち、95,000千円を介護保険財政調整基金に繰入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額3,002,346千円となっており、予算現額2,911,441千円に対し103.1%、調定額3,007,533千円に対しては99.8%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、支払基金交付金723,257千円(24.1%)、国庫支出金715,677千円(23.8%)、保険料596,808千円(19.9%)である。

保険料の調定額601,995千円に対する収納率は99.1%となっており、前年度99.0%より0.1ポイント増加している。

収入未済額は、保険料3,001千円(現年度分1,718千円、滞納繰越分2,005千円、現年度還付未済分722千円)となっている。

また、不納欠損額が保険料で2,187千円生じている。

【介護保険特別会計 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
保険料	4年度	511,737,000	601,995,314	596,807,819	19.9%	2,186,700	3,000,795
	3年度	575,361,000	601,368,261	595,121,066	19.9%	909,681	5,337,514
	比較増減	△ 63,624,000	627,053	1,686,753		1,277,019	△ 2,336,719
	増減率	△ 11.1%	0.1%	0.3%		140.4%	△ 43.8%
使用料及び手数料	4年度	1,000	85,300	85,300	0.0%	0	0
	3年度	1,000	91,900	91,900	0.0%	0	0
	比較増減	0	△ 6,600	△ 6,600		0	0
	増減率	0.0%	△ 7.2%	△ 7.2%			
国庫支出金	4年度	710,052,000	715,677,207	715,677,207	23.8%	0	0
	3年度	718,629,000	724,695,317	724,695,317	24.3%	0	0
	比較増減	△ 8,577,000	△ 9,018,110	△ 9,018,110		0	0
	増減率	△ 1.2%	△ 1.2%	△ 1.2%			
支払基金交付金	4年度	723,256,000	723,257,341	723,257,341	24.1%	0	0
	3年度	727,697,000	727,695,000	727,695,000	24.4%	0	0
	比較増減	△ 4,441,000	△ 4,437,659	△ 4,437,659		0	0
	増減率	△ 0.6%	△ 0.6%	△ 0.6%			
県支出金	4年度	421,970,000	421,970,274	421,970,274	14.1%	0	0
	3年度	422,257,000	422,257,047	422,257,047	14.1%	0	0
	比較増減	△ 287,000	△ 286,773	△ 286,773		0	0
	増減率	△ 0.1%	△ 0.1%	△ 0.1%			
財産収入	4年度	8,000	8,011	8,011	0.0%	0	0
	3年度	7,000	7,941	7,941	0.0%	0	0
	比較増減	1,000	70	70		0	0
	増減率	14.3%	0.9%	0.9%			
繰入金	4年度	453,412,000	453,399,050	453,399,050	15.1%	0	0
	3年度	446,100,000	446,100,450	446,100,450	14.9%	0	0
	比較増減	7,312,000	7,298,600	7,298,600		0	0
	増減率	1.6%	1.6%	1.6%			

繰越金	4年度	90,949,000	90,949,720	90,949,720	3.0%	0	0
	3年度	71,283,000	71,283,147	71,283,147	2.4%	0	0
	比較増減	19,666,000	19,666,573	19,666,573		0	0
	増減率	27.6%	27.6%	27.6%			
諸収入	4年度	56,000	191,155	191,155	0.0%	0	0
	3年度	68,000	337,858	337,858	0.0%	0	0
	比較増減	△ 12,000	△ 146,703	△ 146,703		0	0
	増減率	△ 17.6%	△ 43.4%	△ 43.4%			
合計	4年度	2,911,441,000	3,007,533,372	3,002,345,877	100.0%	2,186,700	3,000,795
	3年度	2,961,403,000	2,993,836,921	2,987,589,726	100.0%	909,681	5,337,514
	比較増減	△ 49,962,000	13,696,451	14,756,151		1,277,019	△ 2,336,719
	増減率	△ 1.7%	0.5%	0.5%		140.4%	△ 43.8%

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 2,814,288 千円であり、予算現額 2,911,441 千円に対し 96.7%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは保険給付費 2,555,349 千円で支出済額の 90.8%を占めている。

【介護保険特別会計 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	4年度	60,087,000	55,488,684	2.0%	0	4,598,316	92.3%
	3年度	57,815,000	56,023,720	2.0%	0	1,791,280	96.9%
	比較増減	2,272,000	△ 535,036		0	2,807,036	
	増減率	3.9%	△ 1.0%			156.7%	
保険給付費	4年度	2,638,226,000	2,555,349,390	90.8%	0	82,876,610	96.9%
	3年度	2,704,173,000	2,613,442,389	91.5%	0	90,730,611	96.6%
	比較増減	△ 65,947,000	△ 58,092,999		0	△ 7,854,001	
	増減率	△ 2.4%	△ 2.2%			△ 8.7%	
地域支援事業費	4年度	152,124,000	143,602,869	5.1%	0	8,521,131	94.4%
	3年度	155,338,000	144,068,318	5.0%	0	11,269,682	92.7%
	比較増減	△ 3,214,000	△ 465,449		0	△ 2,748,551	
	増減率	△ 2.1%	△ 0.3%			△ 24.4%	
基金積立金	4年度	9,000	9,000	0.0%	0	0	100.0%
	3年度	8,000	8,000	0.0%	0	0	100.0%
	比較増減	1,000	1,000		0	0	
	増減率	12.5%	12.5%				
公債費	4年度	62,000	0	0.0%	0	62,000	0.0%
	3年度	62,000	0	0.0%	0	62,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	4年度	60,133,000	59,837,602	2.1%	0	295,398	99.5%
	3年度	43,207,000	43,097,579	1.5%	0	109,421	99.7%
	比較増減	16,926,000	16,740,023		0	185,977	
	増減率	39.2%	38.8%			170.0%	

予備費	4年度	800,000	0	0.0%	0	800,000	0.0%
	3年度	800,000	0	0.0%	0	800,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
合計	4年度	2,911,441,000	2,814,287,545	100.0%	0	97,153,455	96.7%
	3年度	2,961,403,000	2,856,640,006	100.0%	0	104,762,994	96.5%
	比較増減	△ 49,962,000	△ 42,352,461		0	△ 7,609,539	
	増減率	△ 1.7%	△ 1.5%			△ 7.3%	

(5) 農業集落排水事業特別会計

令和4年度の予算現額 60,671 千円で、歳入総額 63,871 千円、歳出総額 57,445 千円であり、実質収支は、差引残額 6,426 千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 63,871 千円となっており、予算現額 60,671 千円に対し 105.3%、調定額 64,021 千円に対しては 99.8%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、繰入金 41,589 千円(65.1%)、使用料及び手数料 11,471 千円(18.0%)である。

使用料及び手数料の調定額 11,621 千円に対する収納率は 98.7%となっており、前年度 98.9%より 0.2 ポイント減少している。

収入未済額は、使用料及び手数料で 146 千円（現年度分 129 千円、滞納繰越分 17 千円）となっている。

また、不納欠損額が使用料及び手数料で 5 千円生じている。

【農業集落排水事業特別会計 歳入】

(単位：円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
分担金及び負担金	4年度	350,000	350,000	350,000	0.5%	0	0
	3年度	350,000	350,000	350,000	0.5%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%	0.0%	0.0%			
使用料及び手数料	4年度	10,131,000	11,621,398	11,470,890	18.0%	4,725	145,783
	3年度	10,558,000	11,741,805	11,616,323	17.7%	23,068	102,414
	比較増減	△ 427,000	△ 120,407	△ 145,433		△ 18,343	43,369
	増減率	△ 4.0%	△ 1.0%	△ 1.3%		△ 79.5%	42.3%
県支出金	4年度	0	0	0	0.0%	0	0
	3年度	3,000,000	3,000,000	3,000,000	4.6%	0	0
	比較増減	△ 3,000,000	△ 3,000,000	△ 3,000,000		0	0
	増減率	皆減	皆減	皆減			
繰入金	4年度	41,589,000	41,589,000	41,589,000	65.1%	0	0
	3年度	37,885,000	37,885,000	37,885,000	57.8%	0	0
	比較増減	3,704,000	3,704,000	3,704,000		0	0
	増減率	9.8%	9.8%	9.8%			
繰越金	4年度	1,000,000	2,860,548	2,860,548	4.5%	0	0
	3年度	2,286,000	2,286,115	2,286,115	3.5%	0	0
	比較増減	△ 1,286,000	574,433	574,433		0	0
	増減率	△ 56.3%	25.1%	25.1%			
諸収入	4年度	1,000	100	100	0.0%	0	0
	3年度	1,000	2,757	2,757	0.0%	0	0
	比較増減	0	△ 2,657	△ 2,657		0	0
	増減率	0.0%	△ 96.4%	△ 96.4%			
市債	4年度	7,600,000	7,600,000	7,600,000	11.9%	0	0
	3年度	10,400,000	10,400,000	10,400,000	15.9%	0	0
	比較増減	△ 2,800,000	△ 2,800,000	△ 2,800,000		0	0
	増減率	△ 26.9%	△ 26.9%	△ 26.9%			
合 計	4年度	60,671,000	64,021,046	63,870,538	100.0%	4,725	145,783
	3年度	64,480,000	65,665,677	65,540,195	100.0%	23,068	102,414
	比較増減	△ 3,809,000	△ 1,644,631	△ 1,669,657		△ 18,343	43,369
	増減率	△ 5.9%	△ 2.5%	△ 2.5%		△ 79.5%	42.3%

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 57,445 千円であり、予算現額 60,671 千円に対し 94.7%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは総務費 30,045 千円(52.3%)、公債費 27,399 千円(47.7%)である。

【農業集落排水事業特別会計 歳出】

(単位：円)

区分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	4年度	32,690,000	30,045,122	52.3%	0	2,644,878	91.9%
	3年度	36,731,000	35,611,526	56.8%	0	1,119,474	97.0%
	比較増減	△ 4,041,000	△ 5,566,404		0	1,525,404	
	増減率	△ 11.0%	△ 15.6%			136.3%	
事業費	4年度	300,000	0	0.0%	0	300,000	0.0%
	3年度	385,000	0	0.0%	0	385,000	0.0%
	比較増減	△ 85,000	0		0	△ 85,000	
	増減率	△ 22.1%				△ 22.1%	
公債費	4年度	27,496,000	27,399,479	47.7%	0	96,521	99.6%
	3年度	27,179,000	27,068,121	43.2%	0	110,879	99.6%
	比較増減	317,000	331,358		0	△ 14,358	
	増減率	1.2%	1.2%			△ 12.9%	
諸支出金	4年度	2,000	0	0.0%	0	2,000	0.0%
	3年度	2,000	0	0.0%	0	2,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
予備費	4年度	183,000	0	0.0%	0	183,000	0.0%
	3年度	183,000	0	0.0%	0	183,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
合計	4年度	60,671,000	57,444,601	100.0%	0	3,226,399	94.7%
	3年度	64,480,000	62,679,647	100.0%	0	1,800,353	97.2%
	比較増減	△ 3,809,000	△ 5,235,046		0	1,426,046	
	増減率	△ 5.9%	△ 8.4%			79.2%	

ウ 地方債の状況

令和4年度末現在の地方債残高は 172,385 千円であり、前年度末残高 189,410 千円と比べると 17,025 千円の減少となっている。

令和4年度の地方債発行状況は、7,600 千円となっており、前年度発行額 10,400 千円と比べると 2,800 千円の減少である。

(6) 下水道事業特別会計

令和4年度の予算現額 332,343 千円で、歳入総額 360,673 千円、歳出総額 290,802 千円であり、差引残額は 69,871 千円となっている。翌年度へ繰り越すべき財源（事故繰越し繰越額）は 14,250 千円であり、実質収支額は 55,621 千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 360,673 千円であり、予算現額 332,343 千円に対し 108.5%、調定額 361,299 千円に対しては 99.8%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、繰入金 222,104 千円(61.6%)、市債 57,000 千円(15.8%)、使用料及び手数料 47,506 千円(13.2%)である。

分担金及び負担金の調定額 579 千円に対する収納率は 78.7%となっており、前年度 81.2%より 2.5 ポイント減少している。使用料及び手数料の調定額 48,006 千円に対する収納率は 99.0%で、前年度 99.3%より 0.3 ポイント減少している。

収入未済額は、分担金及び負担金 123 千円（現年度分 76 千円、滞納繰越分 47 千円）、使用料及び手数料 494 千円（現年度分 386 千円、滞納繰越分 108 千円）、諸収入 2 千円となっている。

また、不納欠損額が使用料及び手数料で 7 千円生じている。

【下水道事業特別会計 歳入】

(単位：円)

区分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
分担金及び負担金	4年度	359,000	578,600	455,400	0.1%	0	123,200
	3年度	1,204,000	1,396,800	1,134,600	0.3%	103,200	159,000
	比較増減	△ 845,000	△ 818,200	△ 679,200		△ 103,200	△ 35,800
	増減率	△ 70.2%	△ 58.6%	△ 59.9%		皆減	△ 22.5%
使用料及び手数料	4年度	41,748,000	48,006,013	47,505,623	13.2%	6,663	493,727
	3年度	45,062,000	47,726,352	47,368,787	12.8%	90,406	267,159
	比較増減	△ 3,314,000	279,661	136,836		△ 83,743	226,568
	増減率	△ 7.4%	0.6%	0.3%		△ 92.6%	84.8%
国庫支出金	4年度	9,000,000	9,000,000	9,000,000	2.5%	0	0
	3年度	13,000,000	13,000,000	13,000,000	3.5%	0	0
	比較増減	△ 4,000,000	△ 4,000,000	△ 4,000,000		0	0
	増減率	△ 30.8%	△ 30.8%	△ 30.8%			
繰入金	4年度	222,104,000	222,104,000	222,104,000	61.6%	0	0
	3年度	231,789,000	231,789,000	231,789,000	62.7%	0	0
	比較増減	△ 9,685,000	△ 9,685,000	△ 9,685,000		0	0
	増減率	△ 4.2%	△ 4.2%	△ 4.2%			
繰越金	4年度	2,000,000	24,475,863	24,475,863	6.8%	0	0
	3年度	13,796,000	13,796,337	13,796,337	3.7%	0	0
	比較増減	△ 11,796,000	10,679,526	10,679,526		0	0
	増減率	△ 85.5%	77.4%	77.4%			
諸収入	4年度	132,000	134,033	132,293	0.0%	0	1,740
	3年度	1,000	1,154,266	1,154,266	0.3%	0	0
	比較増減	131,000	△ 1,020,233	△ 1,021,973		0	1,740
	増減率	13100.0%	△ 88.4%	△ 88.5%			皆増

市債	4年度	57,000,000	57,000,000	57,000,000	15.8%	0	0
	3年度	61,700,000	61,700,000	61,700,000	16.7%	0	0
	比較増減	△ 4,700,000	△ 4,700,000	△ 4,700,000		0	0
	増減率	△ 7.6%	△ 7.6%	△ 7.6%			
合計	4年度	332,343,000	361,298,509	360,673,179	100.0%	6,663	618,667
	3年度	366,552,000	370,562,755	369,942,990	100.0%	193,606	426,159
	比較増減	△ 34,209,000	△ 9,264,246	△ 9,269,811		△ 186,943	192,508
	増減率	△ 9.3%	△ 2.5%	△ 2.5%		△ 96.6%	45.2%

イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 290,802 千円であり、予算現額 332,343 千円に対し 87.5%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは公債費 204,568 千円（70.4%）、総務費 74,510 千円（25.6%）、事業費 11,724 千円（4.0%）である。

繰越額は、南那須水処理センター雑排水給水ユニット修繕工事において、世界的な半導体不足のあおりを受け、工事部材の確保に不測の日数を要する事態となり、事故繰越をしたものである。

【下水道事業特別会計 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	4年度	95,698,000	74,510,130	25.6%	14,250,000	6,937,870	77.9%
	3年度	102,409,000	91,963,664	26.6%	0	10,445,336	89.8%
	比較増減	△ 6,711,000	△ 17,453,534		14,250,000	△ 3,507,466	
	増減率	△ 6.6%	△ 19.0%			△ 33.6%	
事業費	4年度	30,588,000	11,724,299	4.0%	0	18,863,701	38.3%
	3年度	60,500,000	51,487,677	14.9%	0	9,012,323	85.1%
	比較増減	△ 29,912,000	△ 39,763,378		0	9,851,378	
	増減率	△ 49.4%	△ 77.2%			109.3%	
公債費	4年度	205,074,000	204,567,559	70.4%	0	506,441	99.8%
	3年度	202,660,000	202,015,786	58.5%	0	644,214	99.7%
	比較増減	2,414,000	2,551,773		0	△ 137,773	
	増減率	1.2%	1.3%			△ 21.4%	
諸支出金	4年度	2,000	0	0.0%	0	2,000	0.0%
	3年度	2,000	0	0.0%	0	2,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
予備費	4年度	981,000	0	0.0%	0	981,000	0.0%
	3年度	981,000	0	0.0%	0	981,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
合計	4年度	332,343,000	290,801,988	100.0%	14,250,000	27,291,012	87.5%
	3年度	366,552,000	345,467,127	100.0%	0	21,084,873	94.2%
	比較増減	△ 34,209,000	△ 54,665,139		14,250,000	6,206,139	
	増減率	△ 9.3%	△ 15.8%			29.4%	

ウ 地方債の状況

令和4年度末現在の地方債残高は 1,995,388 千円であり、前年度末残高 2,112,815 千円と比べると 117,427 千円の減少となっている。

令和4年度の地方債発行状況は、57,000 千円となっており、前年度発行額 61,700 千円と比べると 4,700 千円の減少である。

第5 財産の管理状況

1 公有財産

土地及び建物について、土地は、公共用財産において国土調査による修正により減少しているものの、普通財産において山林の寄付受登録漏等により地積に増加が生じている。建物は、市営住宅及びベンチャープラザ那須烏山等の解体を行ったことで建物面積に減少が生じている。

山林において、本市は、日光杉並木を守り後世に引き継ぐために栃木県が行っている「杉並木オーナー制度」の趣旨に賛同し、旧南那須町と旧烏山町が合併前にそれぞれ1本ずつ購入した計2本の並木杉を所有している。

【土地及び建物】

区 分		土 地 (地 積) m ²		建物 (延床面積) m ²		
		年度末現在高	年度中増減高	年度末現在高	年度中増減高	
行政財産	庁舎	13,611.39		5,923.79		
	その他の財産	消 防 施 設	11,057.62		2,106.14	△ 23.14
		そ の 他 の 施 設	64,022.85		5,401.71	
	公共用財産	学 校	240,653.48		43,193.05	
		公 営 住 宅	19,128.20		5,356.84	△ 121.11
		公 園	213,281.08		1,011.87	
		そ の 他 の 施 設	243,359.06	△ 153.41	27,532.27	
行政財産計		805,113.68	△ 153.41	90,525.67	△ 144.25	
普通財産	土地	山 林	138,494.83	728.00		
		そ の 他	244,673.32	574.92		
	建物	住 宅				
		そ の 他			10,079.80	△ 443.00
普通財産計		383,168.15	1,302.92	10,079.80	△ 443.00	
合 計		1,188,281.83	1,149.51	100,605.47	△ 587.25	

【山林】

区 分	面 積 (m ²)		立木の推定蓄積量 (m ³)	
	年度末現在高	年度中増減	年度末現在高	年度中増減
所 有	138,494.83	728.00	6,824.57	60.75
分 収	313,458.00		11,867.89	106.92
その他の権原によるもの				
並 木 杉			2本	

2 基金の運用及び管理状況

基金において、一般会計 15 基金及び特別会計 5 基金の計 20 基金として、年度末現在高 10,579,053 千円であり、前年度末現在高 10,041,452 千円と比べると 537,601 千円増加している。

奨学基金、国民健康保険診療所運営基金については、事業の実施に伴い残高が減少となったが、財政調整基金、庁舎整備基金及び地域振興基金は決算剰余金処分や予算計上による積立により増加となった。

基金は目的別に、足利銀行、栃木銀行、烏山信用金庫、那須南農業協同組合、ゆうちょ銀行の 5 金融機関に分散し、定期預金を主体に運用している。奨学基金の一部については地方債による運用、市有施設整備基金と地域振興基金の一部については地方債及び国債による運用をしている。

【令和 4 年度末基金現在高】

(単位：千円)

会計別	区分	種別	年度末現在高	年度中増減高
一般会計	財政調整基金	現金	2,763,348	151,785
	減債基金	現金	117,560	3
	市有施設整備基金	地方債等	169,872	0
		現金	1,885,953	40,583
	土地開発基金	現金	138,646	7
		土地	61,571 3,159㎡	0 0㎡
	ふるさと応援基金	現金	23,282	△ 6,584
	庁舎整備基金	現金	1,982,488	80,052
	地域振興基金	地方債等	439,378	100,000
		現金	1,100,622	100,000
	収入印紙等購買基金	現金	849	△ 178
		印紙等	1,151	178
	地域福祉基金	現金	252,925	△ 7,894
	森林環境整備促進基金	現金	28,731	7,139
	富士見台工業団地整備管理基金	現金	35,556	△ 243
	奨学基金	地方債	330,000	0
		現金	74,307	△ 2,406
	学校施設整備基金	現金	166,984	4
図書館振興基金	現金	3,368	1	
まち・ひと・しごと創生推進基金	現金	1,101	△ 8,999	
国民健康保険特別会計	国民健康保険財政調整基金	現金	477,709	53,700
	国民健康保険高額療養資金貸付基金	現金	10,065	1
		貸付金	0	0
	国民健康保険診療所運営基金	現金	97,753	△ 12,994
熊田診療所特別会計	熊田診療所運営基金	現金	5,333	3,437
介護保険特別会計	介護保険財政調整基金	現金	410,501	40,009
合 計			10,579,053	537,601

第6 審査結果及び意見

令和4年度の各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書の計数は、審査した範囲の結果では適正かつ正確であると認められる。

また、予算の執行状況、財務に関する事務及び財産の管理については、概ね適正に執行されたものと認められる。

基金についても、概ねそれぞれの設置目的に沿って適正かつ効率的に運用されている。

主な審査意見としては、以下に記述するとおりである。

○一般会計

一般会計の歳入については、歳入総額 13,286,203 千円であり、前年度と比較すると 333,066 千円の減少となっている。財源の構成比率を見てみると自主財源は 33.0%で、前年度より 3.7 ポイント増加しているものの、依存財源に頼らざるを得ない歳入構造は変わらない。

収入未済額については、長年の懸案事項であった大口滞納法人の不動産公売を実施し、解決することが出来たことに対し評価する。引き続き滞納者に対する差押え処分などの法的措置も含め、その解消に一層の努力をされたい。特に、市税の徴収率は、8年連続県内最下位となったことによる市民の不公平感が生じないように、市民に対するこれまで以上に丁寧な情報提供をはじめ必要な対応を願いたい。なお、不納欠損処分については、大口滞納が含まれているため令和3年度に比べ大幅に増えているが、法的手続き及び負担能力の調査等を十分行った上で対応されたい。

歳出については、歳出総額 12,366,890 千円であり、新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策としての給付金や保健福祉センター整備に関する事業費が減となり、前年度と比較すると 696,960 千円の減少となっている。

基金及び歳計現金等の公金については、市で定めた「公金等の管理運用に関する基準」に基づき、リスクに配慮した上で適正に管理されている。また、定期預金積み立ての際の複数金融機関による見積合わせや、歳計現金等の一部定期預金による運用については、現在は超低金利時代であり、継続して高い効果を挙げ続けることは難しいと考えるが、今後も安全性を担保できる範囲で可能な限り効率的な資金運用を図られたい。

また、国・県・市等が連携して行う「那珂川緊急治水対策プロジェクト」における霞堤整備及び防災集団移転促進事業等の実施に向け引き続き適切に対応されたい。

○特別会計

特別会計については、各会計の歳入総額 7,400,300 千円、歳出総額 7,025,993 千円で、差引残額は 374,307 千円となっている。下水道事業において翌年度へ繰り越すべき財源（事故繰越し繰越額）が 14,250 千円であり、実質収支額は 360,057 千円となっている。一般会計からの赤字補てん的な繰入金に依存した運営となっている会計が依然として見られる。各会計とも独立採算の原則に基づいた経営を求めるものである。

○今後の財政状況

本市が誕生してから17年が経過し、平成30年3月に策定された那須烏山市第2次総合計画に基づく行政運営が行われている。計画期間が令和5年3月31日をもって終了となることから、第3次総合計画の策定が行われた。

公共施設等総合管理計画の策定から6年が経過し、国の見直し要請により令和4年3月に策定された管理計画（改定版）に基づき、施設の耐震性や設備の老朽化など様々な問題解決に向けて努められたい。策定後においては、統廃合を目的とした10施設の用途廃止が行われたが、今後も公共施設の適正な配置等に努められたい。

また、決算審査時に補助金関係資料を確認すると、補助金交付規程と補助の整合性に疑義があるケースが見受けられた。補助金の見直しについて適正に対応されたい。

さらに、今後の庁舎整備及び広域行政事務組合に対する財政負担が伴うことや、少子高齢化や人口減少に対応した社会保障施策に係る費用も年々増加傾向にある。今後とも、情報の積極的な発信と市民への丁寧な説明を望むものである。

○人材の育成確保

市民ニーズの多様化・複雑化に的確に対応するためには、人材の育成確保が必要不可欠と考える。

職員の資質向上と意識改革、有資格者等の退職を見据えた計画的な人材確保とともに、職員の定年延長についても、適正な運用を望むものである。また、業務の効率的執行の確保の観点から組織間の緊密な連携と必要な説明責任を果たすことを配慮願いたい。

また、決算審査時に各課から提出された資料において、ケアレスミスが目立った印象がある。組織的な確認機能の欠如が考えられるため、十分に再発防止に努められたい。

○災害等緊急時に対する対応

市民の生命及び財産を守る観点から、緊急時に対応するには訓練や行動マニュアル等が必要と考える。

様々な緊急事態に備えて、行動マニュアルの作成や訓練等を実施し、早急かつ適切な対応ができるよう努められたい。

また、防災行政情報伝達システム「防災 Info なすからすやま」のスマートフォンアプリや戸別受信機の更なる普及啓発に努め、市民の安全で安心な生活確保のため御尽力願いたい。